

友達付き合いは
積極的会話から

高尾町 美穂 麗星

中学一年 13歳

◇私は中学校に入塾した時、不安なことが一つありました。それは、友達関係です。初めて会う人たちは、うまく付き合っていくけるのかという不安でした。

◇中学校では他の小中学校の人たちとさんいいます。だから、同じ不安を抱えている人がいるのではないかと感じ、自分から声掛けてみることにしました。そうすると、相手も明るく返してきてくれまじた。それから、同じ部活動の人やクラスの人、また他校のクラスの人もたちとも話すと

になりました。いつの間にか話す人が増えていき、不安はなくなりました。

◇この経験から、友達とうまく付き合う方法は、自分か

あこがれと尊敬
先輩たちに感謝

大田原市 舞 順人

中学一年 13歳

◇僕はテニス部で活躍して、最近、先輩たちへの感謝の気持ちを伝えようと考え、手紙を書いた。

◇ある大会の時、学校の前物が多く一年生一人一つ持つてお荷物があり、僕たちがもめていた時、先輩が荷物を持ってこれた。僕が無理に「先輩、僕たちが持ちます」と言

らなく、「これはいいから、僕が持つていこう」と思いました。これからの成長を思い、感謝を伝えていきたいです。

◇僕は、「持ちきれないから僕たちが持つて」と感謝を述べてくれた。先輩はそのようにしてくれた。僕は、このように感謝を述べてくれた。学校と荷物を持つてくれた。学校の部活動も楽しいものは先輩が対応してくれる。そして先輩たちは、僕たちを信頼してくれてくれた。僕は、それによって、先輩たちにとっても感謝の気持ちでいっぱいである。

◇僕は先輩になったから、1年生から感謝され、「自分も先輩のようにになりたい」と思われるような先輩になりたい。

下野 1749.3.30 (木) 7/4

【投書】340字、縦書き。原稿を印刷することもあります。

【カット】【紙手紙】はがきに季節感のある作記を黒色ガカラーで。掲載は実名とし、二番投稿は禁止。原稿は返却しません。採否の問い合わせはお答えいたしかねます。掲載分には記念品を送ります。

す。住所、氏名（ふりがな）、年齢（年齢の方は元年齢も可）、電話番号を明記の上、〒320-86宇都宮市昭和1の8の11。〒03-4444-4444【ファクス】028-621-4444【Eメール】dokusya@shimotou.co.jp